

(別紙)

福島第一原子力発電所 海底土中の Pu 分析結果

1. 測定結果

(単位：Bq/kg・乾土)

採取場所	採取日 分析機関	Pu-238	Pu-239, Pu-240
福島第一 5,6号機放水口北側	9月12日 日本分析センター	N.D. [$<1.4 \times 10^{-2}$]	$(8.6 \pm 1.1) \times 10^{-2}$
福島第一 南放水口付近	9月15日 日本分析センター	N.D. [$<1.5 \times 10^{-2}$]	$(1.4 \pm 0.14) \times 10^{-1}$
岩沢海岸沖合 3km		N.D. [$<1.7 \times 10^{-2}$]	$(4.9 \pm 0.34) \times 10^{-1}$
小高区沖合 3km		N.D. [$<1.3 \times 10^{-2}$]	$(1.6 \pm 0.16) \times 10^{-1}$
福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定範囲(平成11年度～平成20年度)		-	$1.7 \times 10^{-1} \sim 5.6 \times 10^{-1}$

[]内は検出限界値を示す

: 出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2. 評価

9月12日ならびに9月15日に検出されたPu-239, 240の濃度は、福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定値の範囲内であることから、今回の事故に由来するものとは判断できない。

以上